

# 朝倉 介護保険事業者 協議会 会報

朝倉介護保険事業者協議会 会報  
Vol.27 平成21年3月28日発行(通巻第27号)

## Vol.27

### 介護報酬の改定迫る

平成21年4月改定介護報酬関連資料をホームページ上に公開しております。  
4月以降の円滑な運営に向けて今一度資料をご覧ください、運営の点検に  
お役立て下さい。

### 認知症サポーターをつなぐ「オレンジリング」

認知症の人と家族への応援者である認知症サポーターを  
全国で100万人養成し、認知症になっても安心して  
暮らせるまちを目指す、厚生労働省が主催の「認知症  
サポーター100万人キャラバン」の機運が高まっています。

これは都道府県、市町村等の各自治体や全国規模の  
企業や団体との協働の下、認知症サポーター養成講座の  
講師役(キャラバン・メイト)を養成し、養成された  
キャラバン・メイトは自治体事務局等と協働して  
「認知症サポーター養成講座」を開催するというもの。

全国に170万人と言われる認知症の方のための住みよい環境づくりはもちろんのこと、早期発見  
と地域をあげての支援体制、そして何より認知症への正しい理解を広げるために早急な周知・導入  
が望まれています。



受講者に配られる「オレンジリング」

当協議会においては、平成21年度の地域介護  
普及事業として、この「認知症サポーター100  
万人キャラバン」への取組みを、朝倉地区行政と  
協働で取組むこととしております。

「すみなれたまちで あなたらしく生きる  
おてつだいを!」をキーワードとして、地域  
の方が認知症予防を含め認知症に対する正しい  
知識をお持ちいただき、認知症の方やご家族の  
方々をサポートできるまちづくりに参加して  
いただくことが最終目標です。

協議会ホームページへ今すぐアクセス! <http://www.asakura.in>

朝倉介護

検索

事業報告 I

平成20年度 第5回スタッフセミナー

寝たきりにつながる転倒の怖さを知る



平成21年2月20日、コスモスプラザ（筑前町）において、「高齢者の活動制限や日常生活に支障を来す整形外科疾患と予防」をテーマにした第5回スタッフセミナーが開催されました。

今回は、講師にしのかま整形外科クリニックの小山耕一氏を迎え、高齢者の生活に身近な「転倒」の定義からそれに関わる疾患、予防法に至るまでの詳細な解説が行われました。

講演では、転倒がほとんど屋内（トイレが中心）で発生していることや、その予防のためには各施設で独自にアセスメントシート（評価表）を作る必要があること、また各人の症状に応じたグループ別のバランス訓練が有効なことなどが説明されたほか、最新の研究結果として、血液中のアルブミン濃度とビタミンD濃度が低いと転倒しやすいことが分かってきたという報告も行われました。



転倒予防に効果的なバランス訓練法

つぎ足歩行



左右に歩く場合

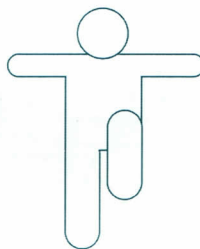
※左右の足を交互にして進み、なるべく足を近づける。

前後に歩く場合



※1本のラインの上を歩幅を狭くして歩く。

片足立ち



※まずは10秒とまれることを目標にする。

※安全のため壁や手すりなどのある場所で行う。

足指じゃんけん



バランス感覚の訓練と効果測定の指標になる。

バランスと筋力が向上する。

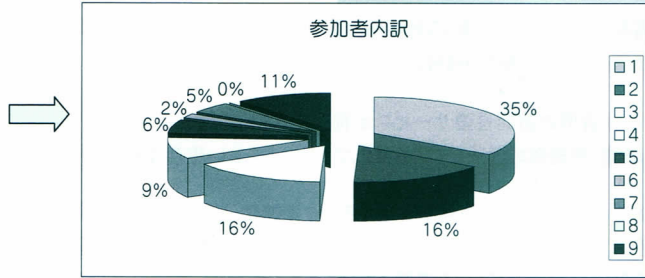
足の感受性を高める効果。

事業報告 I

平成20年度 第5回スタッフセミナー アンケート結果

(1) 参加者数 306名

参加者数 306名		
一般		
1	介護職	106
2	ケアマネジャー	49
3	看護師	48
4	ヘルパー	29
5	施設長・管理者	19
6	PT・OT	6
7	福祉用具専門員	15
8	地域包括支援センター	0
9	その他	34
合計		306



(2)

事業所	数	業種	数	職種	数
旧夜須町	21	居宅介護支援	41	施設介護職	23
旧三輪町	56	訪問介護・入浴	18	介護福祉士	35
旧甘木市	71	訪問看護	6	施設・病院相談員	3
旧朝倉町	29	訪問リハビリ	1	看護師	33
旧杷木町	9	通所介護	34	事務職	3
旧小石原村	7	通所リハビリ	8	OT	1
旧宝珠山村	7	福祉用具貸与・住宅改修	9	PT	2
その他	17	居宅管理療養	0	ST	0
217		グループホーム	22	栄養士	2
		介護福祉施設	31	調理師	2
		介護保健施設	24	通所介護職	22
		病院・医院	13	ヘルパー職	31
		支援センター	5	介護支援相談員	34
		その他	5	支援相談員	5
			217	管理者	5
				福祉用具相談員	6
				医師	0
				行政職	0
				その他	10
					217

(3) アンケート回答者数 217名

1	非常に良かった	53
2	良かった	121
3	普通	23
4	良くなかった	0
5	未記入	20
アンケート回答率		70.9%

(4) スタッフセミナー参加のきっかけ

1	協議会よりの案内	87
2	協議会のホームページ	1
3	事業所からのすすめ	111
4	知人からの進め	11
5	その他	7

(6) 講演時間について

1	60分未満	19
2	60分から90分程度	152
3	90分から120分程度	39
4	120分以上	0
5	未記入	7

(5) 講義開始時間について

1	午前中	5
2	午後1時	7
3	午後3時	7
4	午後6時から7時程度	172
5	午後7時以降	11
未記入		15

(7)

① 講義内容について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ Drの生の声を聞かせて頂くことが出来、大変勉強になった。身体的介護は勿論、精神的なケアも含めてより一層意識の高くなる講義だった。</li> <li>・ 転倒予防するヒント（注目すること、バランスを保つ運動をすること）が分って良かった。</li> <li>・ テンポよく、話が進められ興味深く聞いた。</li> </ul>
② 内容・在り方	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 業務の都合上、時間、日時は適当ではないかと思います。内容としては今後の業界の展望、処遇等の研修も欲しい。</li> <li>・ 内容の資料（パワーポイントの資料）を配布してもらったほうが、より理解しやすいと思う。</li> <li>・ 接遇に関すること、苦情時の対応の仕方や苦情受付時の態度、効果的な対処法、好感のもてる対応の仕方などを聞きたい。</li> </ul>
③ 協議会への要望等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 開演後にただただと続く入場が気になる。開演時間がある程度すぎたら、入場を制限して欲しい。</li> <li>・ メモを取る時間を設定してほしい。</li> <li>・ 会場が寒かった。夏は暑すぎたので、会場の温度調節をお願いします。</li> <li>・ 資料の準備等大変だと思うので、各事業所で準備するようには？協議会のホームページを利用してほしいと思う。</li> </ul>

## 部会活動報告 I

### 訪問看護部会

訪問看護部会は2事業所15名の小さな所帯です。部会は年4回開催しています。協議会活動の中で、多くの職種の方々と協働することにより、

- ①『地域密着型の訪問看護サービスが提供できる。』
- ②『他職種、多種類のサービスと連携して、その人らしい生活支援が出来る。』

この2つの目的を地域の利用者様とご家族に、病状に応じた均等、均質的な訪問看護サービスを提供できるよう活動しています。訪問看護の質向上の為、症例事例困難やヒヤリハット事例などはもちろんですが、運営の為にも介護報酬・医療報酬の改定にも認識解釈の共有を促進していければと考えております。常に、利用者様とご家族の立場に寄り添う視点で支援させて頂いておりますが、実際に訪問看護を利用されるご家族は少ないです。病気でいながら自宅で生活をする事は、ご家族もどうしてよいか分からないとよく言われます。例えば在宅酸素療養の方、人工肛門造設の方などに私どもが外向いて具体的な器具の使用法や、緊急時の処置等指導、アドバイスをすることで日常生活の不安がずいぶん軽減し、安心して自分らしい生活が送れると喜ばれます。

訪問看護は寝たきりや褥瘡ありでなくとも、ADL自立の方も必要性があれば医療保険でのサービスを利用できます。在宅療養生活の方(年齢制限なし)のご相談も受けておりますので、お気軽にお声かけ下さい。地域の在宅療養の方々が自分らしい日常生活が送れるように、訪問看護部会を通してさらに研鑽・協力して参りたいと考えております。

## 部会活動報告 II

### 訪問介護部会

訪問介護・入浴部会は、訪問介護が14事業所と訪問入浴が1事業所の計15事業所が入会しておられます。21年度は、3回の訪問介護・入浴部会を開催しました。部会では、毎回、10～14名の参加の下、年間計画・集団指導後の影響・困難事例検討・拡大会議の報告・介護最新情報・年間の反省等の議題を熱心に意見交換しています。利用状況は、身体介護が減少する中、生活援助が伸びているという状態の様です。その原因として考えられるのは、在宅で介護する方の減少と施設入所や入院などの増加が挙げられます。また、訪問入浴でも、利用者の入院や、介護者がいなくて退院できない方があるなどで、利用者が増えないようです。更に、ターミナル利用者の入れ替わりが多く、事務作業が繁雑になっています。

部会では、いろんな問題を抱えつつ、意見交換で解決策を見いだしたり、部会の中では、解決しないことや、保険者やケアマネジャーに確認しないと不明なこともあるので、今後、合同部会を検討し、不明な点の解明をしていく必要があると思います。

今後、訪問介護・入浴部会は部会の中身を検討し、各事業所が更に発展できるよう切磋琢磨していきたいと思っております。

## Hobby Box

### ～ スキーの虜 ～ 朝倉医師会病院 リハビリテーション室 丸林 正子さん

スキーは高校時代の修学旅行で滑ったのが初めてでした。それ以来スキーの虜となり年に2～3度は行くようになりました。

スキーの魅力はスピードと大自然を堪能できることです。冷たい空間の中スピードを肌で感じながら滑ることは、日頃自転車しか乗らない私にとって、初めの頃は怖いだけでしたが、今では心地よい刺激となっています。

また、あたり一面の真っ白な銀世界、さらに運良くダイヤモンドダストや樹氷に遭遇できた時は自然の神秘に思わず見惚れます。

この適度な刺激と大自然に癒されることで、日頃のストレス発散ができます。毎年寒い雪山にわざわざ行くのはそのためです。

徐々に暖かくなり今シーズンは終わりに近づいてきています。年々雪山ではスノーボード人口が増え、スキーをしている人の方が少なくなってきました。毎年挑戦してみようと思いつつ、現在に至っています。来シーズンこそは…。と思う今日この頃です。



## My Way (今回の紹介者:たちあらいケアプランサービス 中原 周司さん)

### 介護老人保健施設 城山荘 藤田 正治さん

今回は介護老人保健施設・城山荘の藤田正治さんを紹介させていただきます。藤田さんとは、介護支援専門員現任研修で知り合いましたが、研修でお会いする度、何時も笑顔で、とても優しい方です。

電話でお話しても判りますが、電話口にも優しさが伝わる方です。介護支援事業所に移動してから特に、お話しする機会が増えましたが、私の無理なショートステイやデイケア依頼を笑顔で受けていただき、実に頼もしい「パパ」です。



次回は藤田さんからのご紹介で

朝倉記念病院ケアプランサービス 香月 貴之さんです!

## 介護スタッフリレーコラム

### 「看護・介護の現場で思うこと」

太刀洗病院 看護師 平田 芳美さん

私は、めまぐるしく過ぎていく毎日の中で、“何を目標していけば？”とふと問いかけることがある。日々の看護・介護の中で、利用者の方の笑顔やご家族の安心「おかげさまで元気になりました」の声を聞くと、本当に良かったと思えるときがある。これが、その答えのひとつかもしれない。今後もその答えを求めて、利用者の方の立場に立ち、家族の方が安心して生活できる場所の提供とやさしく思いやりのある看護・介護の提供に努力していきたいと思う。

### 徒然日記

グループホームさくら  
介護用品 ハーテック S・Y

#### ～ 大切なもの ～

先日、漫画家の長谷川法世氏から代表6名にて首相官邸に麻生総理大臣を表敬訪問した。その中で、定額給付金の必要性の話があった。当初と現状での政策は当然異なっているわけで、福岡においても最重点経済対策である自動車産業がここまで衰退することを誰も予測できなかったはず、国民みんなが給付を受けて経済のテコ入れに利用するのは国政としてありきではないだろうか。首相が受け取る受け取らないの論議も悲しいかぎりだ。

ところで、国中が食うや食わずの窮状にあった昭和21年に設立された、日本初の公的施設「近江学園」。寝食を共にし生き生きと暮らす障害児と職員たち、それはまさに「福祉」の原点である。小生が尊敬する近江学園を設立した糸賀一雄氏は、「障害者と健常者が区別なく暮らせる社会を」と訴え続け、社会からこぼれ落ちていた弱者との暮らしを拡充していった。そして講演中、

「この子らを世の光に」と語った直後、心臓発作によって志半ばで逝く。

「人身うけがたし」という言葉があるが、この世に生を受けたことの真の喜びと感謝の気持ちに基づく真の正しい生き方を教える真の叡智でなくてはならないはずのわれわれ健常者。いつしか、物欲に目がくらみ、大切なものをなくしていないか。

我が社の社訓のひとつに「弱者救済」がある。地域のこどもたちとのふれあい、チャリティーもちつき大会での障害者施設への寄付など地域への感謝を弱者に対して行っているつもりだ。少なくとも、“真の叡智”における定額給付金の使い道はたくさんある。



### 編集後記

4月に3回目を迎える介護保険の改訂の概要も示され、それに向けての準備も忙しい中、紙面作成にご協力いただきました皆様にあらためて御礼申し上げます。

今後の政局も政策も景気も何かと不透明な点ばかりですが、何とか明るさを見つけて新年度を迎えられればと思います。広報部も、新年度より一部メンバーがかわりますが、今後とも、皆様のご協力の程、宜しくお願い致します。

事務局  
朝倉介護保険事業者協議会 事務局  
〒838-0814 福岡県朝倉郡筑前町高田2311  
特定非営利活動法人 武光福祉会  
TEL (0946)22-9743 FAX (0946)22-5465

編集 / 発行所  
朝倉介護保険事業者協議会 広報部  
〒838-0228 福岡県朝倉郡筑前町二242-17  
(有)エム・エス・ケイ 介護用品ハーテック  
TEL (092)926-8109 FAX (092)926-8109  
印刷 / 井上総合印刷株式会社